

令和7年度

安城市市民活動補助金

本審査

安城市市民活動補助金交付申請団体による

公開プレゼンテーション

地域が抱える諸課題の解決や、市民協働によるまちづくりを推進するための幅広い市民活動を支援する「市民活動補助金」の令和7年度分交付事業を決定する審査会を開催します。審査は、公開の場においてプレゼンテーションにより行います。



と き 令和7年1月25日 ●土
午前9時30分～10時45分頃
と ころ 安城市民交流センター(2階 多目的ホール)
発表団体 5団体

安城市 市民生活部 市民協働課
電話 0566-71-2218 FAX 0566-72-3741
電子メール kyodo@city.anjo.lg.jp

プログラム

9:30～ 安城市市民協働推進会議会長あいさつ、スケジュール・審査等について説明

No.	発表時間	団体名(協働団体)	事業名・内容	申請額(円)
1	9:45～	ザ・プレチャーズ	市民提案型事業 <街かどフリーライブ及び各所訪問出前コンサート> 音楽活動を通じて地域文化向上に貢献、心豊かな音楽であふれる街づくり、心豊かな人づくり、人生のお手伝を目的に、多世代に生演奏を届ける。	100,000
2	9:55～	安正寺参ってら実行委員会	市民提案型事業 <お寺を拠点としたまちづくり事業～いのちのまつり～> 人が集い、学び、交流し、楽しみ、そして心の拠り所である寺を活用し、寺を中心としたまちづくり、地域活性化、地域のつながりづくりを目的に地域資源を活かしたイベントを開催する。	100,000
3	10:05～	安城高校 ハッピーキッチン (環境都市推進課、企画政策課、農務課、障害福祉課)	行政協働型事業 <環境に優しいローゼルを広め、魅力あるふるさと納税の返礼品をつくる事業> ふるさと納税の寄付金の市外への流出という課題解決のため、二酸化炭素の吸収率が高いローゼルという植物を地域に広め、安城市の特産品、魅力あるふるさと納税の返礼品を目指した商品を開発する。	150,000
休憩(10:15～10:25)				
4	10:25～	一般社団法人 安城市交響楽団 (安城音楽協会、株式会社安城スタイル、Anjo 音楽のある一日実行委員会)	協働提案型事業 <ジュニアオーケストラ 第1回定期演奏会> 少子化や部活動の地域移行が進み、若者が芸術文化に継続して親しむ機会が減っている。若者が芸術文化に親しむことができる楽団の整備及び指導者の確保を目的として、誰もが芸術文化に親しめる演奏会を開催する。	225,000
5	10:35～	石川喜平翁測量開始200年記念事業実行委員会 (高棚サポーターズ、高棚小学校)	協働提案型事業 <石川喜平翁功績継承事業> 安城市は、明治用水通水後荒れ果てた原野は豊かな農地となり、農業を主として日本デンマークと呼ばれる程の農業都市として発展を遂げた。石川喜平先生が明治用水開削の測量を開始して200年が過ぎ、その当時の地域文化や歴史を広く市民に伝え、郷土愛を育て、市民コミュニティの構築を図ることを目的としたイベントを開催する。	225,000

1団体10分(発表5分、質疑応答3分、準備・片付け等2分)

発表内容

- ①事業を実施することで、どのような課題がどのような解決につながるか
- ②地域や参加者に及ぼす事業効果について
- ③審査項目・審査基準に係る事業内容について



審査項目	審査基準
① 公共性・公益性	まちづくりや地域へ貢献できるものであるか、趣味的で対象者が極めて限られる活動でないか、など。
② 主体性・積極性	自主的に企画・運営・実施するものであるか、積極的に協働する姿勢があるか、など。
③ 実現性・計画性	事業計画・収支計画の具体性・妥当性があるか、事業遂行が実現可能なものであるか、など。
④ 独創性・発展性	創意工夫がみられるか、今後の活動につながる点がみられるか、など。
⑤ 啓発性・PR性	市民への発信力はあるか、実施に当たってのPR方法はどうか、など。

審査員 安城市市民協働推進会議委員(12名)

役職	氏名	所属及び役職等
会長	寺田 覚	安城市町内会長連絡協議会 会長
副会長	今永 典秀	名古屋産業大学 現代ビジネス学部 経営専門職学科 准教授 地域連携センター長
委員	岩井 恵美	公募市民
委員	國見 佳代子	公募市民
委員	筒井 広治	安城市ボランティア連絡協議会 会長
委員	河原 俊哉	一般社団法人安城青年会議所 常務理事
委員	高良 眞利子	さんかく21・安城 書記・幹事
委員	西田 洋乃	託児サークル ぽかぽか 代表
委員	荒川 陽子	特定非営利活動法人リネーブル・若者セーフティネット 代表理事
委員	菊智 ゆき	株式会社カンドタカメ CHO
委員	石川 めぐみ	株式会社アイシン 総務部 拠点総務室 安城・西尾グループ
委員	水野 嘉大	碧海信用金庫 デジタル戦略部 部長

※名簿は11月1日時点のものです。

審査員は、自らが申請団体の理事、役員等として運営に関わっている場合は、その団体の審査には参加できません。



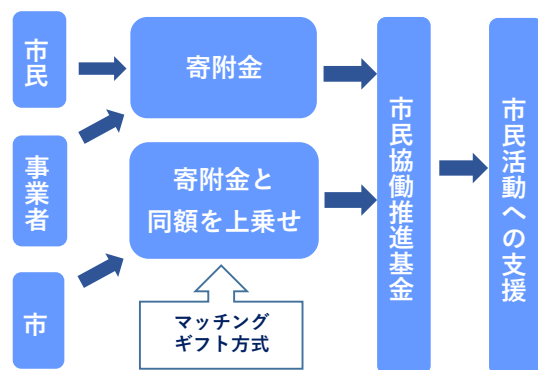
本補助金は、市民協働推進基金を原資として活用しています

【市民協働推進基金とは？】

市民活動への支援のための基金です。皆様から頂いた寄附額と同額を市からも基金に積み立てています。

市民協働推進基金へ寄附いただいた方 (令和5・6年)

株式会社アイシン 様
碧海信用金庫 様
株式会社ヤマナカ 様
株式会社東祥 様
小森 義史 様
市民交流センター来場者 様
(順不同) R6.11.14 現在



寄附していただき
ありがとうございます



安城市民交流センター案内図

